

【平成20年10～12月期平均（基本集計）】

結果の概要

[全 国]

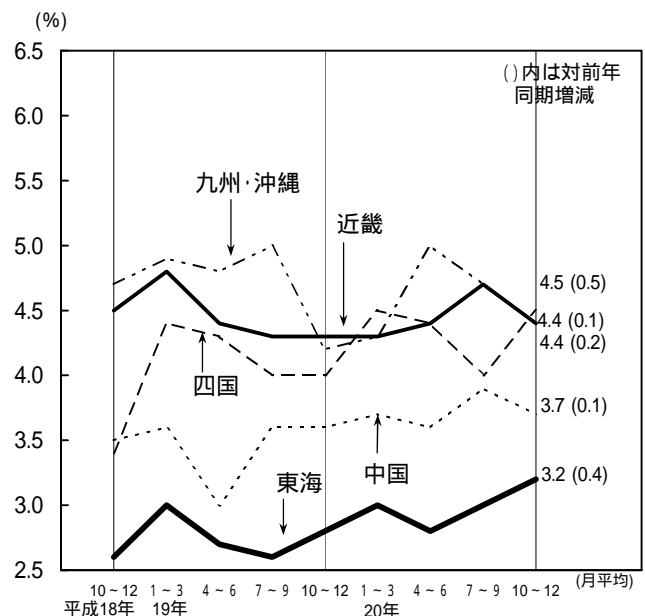
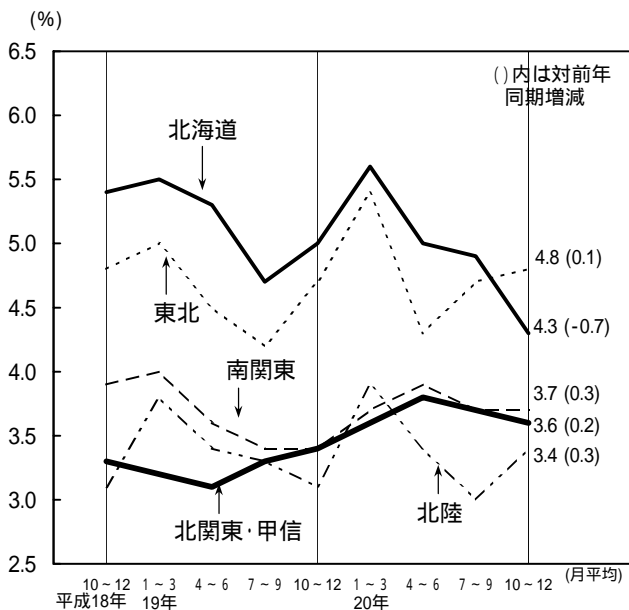
- ・ 就業者数は6370万人と、前年同期に比べ48万人の減少
- ・ 完全失業者数は260万人と、前年同期に比べ11万人の増加
- ・ 完全失業率（原数値）は3.9%と、前年同期に比べ0.2ポイントの上昇

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、南関東は増加，東北，北関東・甲信，北陸，東海，近畿，中国，四国及び九州・沖縄は減少，北海道は同数
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると，南関東，北関東・甲信，北陸，東海，近畿，四国及び九州・沖縄は増加，北海道は減少，東北及び中国は同数
- ・ 完全失業率及び対前年同期増減は，次のとおり

北海道	4.3%	(0.7ポイント低下)	東 海	3.2%	(0.4ポイント上昇)
東 北	4.8%	(0.1ポイント上昇)	近 畿	4.4%	(0.1 ")
南関東	3.7%	(0.3 ")	中 国	3.7%	(0.1 ")
北関東・甲信	3.6%	(0.2 ")	四 国	4.5%	(0.5 ")
北 陸	3.4%	(0.3 ")	九州・沖縄	4.4%	(0.2 ")

[地域別完全失業率の推移]



注) 「九州・沖縄」は、前期までの速報では「九州」と表記していたものであり、構成する県は変更していない。